

令和8年1月30日開会
令和8年1月30日閉会

令和8年第1回 西予市議会臨時会会議録

西予市議会

第 1 日

1 月 30 日（金曜日）

令和8年第1回西予市議会臨時会会議録（第1号）

1. 招 集 年 月 日 令和8年1月30日

1. 招 集 の 場 所 西予市議会議場

1. 開 議 令和8年1月30日

午後 2時00分

1. 閉 会 令和8年1月30日

午後 2時40分

1. 出 席 議 員

1 番 まつもと みき

2 番 大 森 揚 子

3 番 山 下 昌 和

4 番 宇都宮 久見子

5 番 信 宮 徹 也

6 番 宇都宮 俊 文

7 番 加 藤 美 香

8 番 中 村 一 雅

9 番 河 野 清 一

10 番 山 本 英 明

11 番 竹 崎 幸 仁

12 番 小 玉 忠 重

13 番 源 正 樹

14 番 井 関 陽 一

15 番 二 宮 一 朗

16 番 兵 頭 学

17 番 森 川 一 義

18 番 酒 井 宇之吉

1. 欠 席 議 員

な し

1. 会議録署名議員

14 番 井 関 陽 一

15 番 二 宮 一 朗

1. 地方自治法第121条により

説明のため出席した者の職氏名

市 長 管 家 一 夫

副 市 長 酒 井 信 也

教 育 長 宇都宮 明 彦

総 務 部 長 山 住 哲 司

政策企画部長 大 野 本 敦

生活福祉部長 麓 寿 春

福祉事務所長 長 野 静 香

産 業 部 長 兵 頭 章 夫

建 設 部 長 安 岡 克 敏

会 計 管 理 者 岩 本 博 文

消防本部消防長 宇都宮 憲 治

教 育 部 長 谷 川 和 久

明 浜 支 所 長 竹 内 克 之

野 村 支 所 長 土 居 文 人

城 川 支 所 長 中 城 多喜恵

三 瓶 支 所 長 浅 野 幸 彦

総 務 課 長 山 崎 徳 博

財 政 課 長 沖 野 貴 洋

監 査 委 員 正 司 哲 浩

1. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

事 務 局 長 池 田 いずみ

議 事 係 長 瀧 川 健 二

1. 議 事 日 程 別紙のとおり

1. 会議に付した事件 別紙のとおり

1. 会 議 の 経 過 別紙のとおり

議 事 日 程

- 1 会議録署名議員の指名
(14番井関陽一、15番二宮一朗)
- 2 会期の決定
(1月30日～1月30日 1日間)
- 3 承認第 1号 専決処分第6号の承認を求
めることについて(令和7
年度西予市一般会計補正
予算(第6号))
承認第 2号 専決処分第1号の承認を求
めることについて(令和7
年度西予市一般会計補正
予算(第7号))
- 4 議案第 1号 令和7年度西予市一般会計
補正予算(第8号)
- 5 議案第 2号 令和7年度西予市水道事業
会計補正予算(第4号)
議案第 3号 令和7年度西予市下水道事
業会計補正予算(第5号)

本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 2 会期の決定
- 3 承認第 1 号 専決処分第 6 号の承認を求
めることについて(令和 7
年度西予市一般会計補正
予算(第 6 号))
承認第 2 号 専決処分第 1 号の承認を求
めることについて(令和 7
年度西予市一般会計補正
予算(第 7 号))
- 4 議案第 1 号 令和 7 年度西予市一般会計
補正予算(第 8 号)
- 5 議案第 2 号 令和 7 年度西予市水道事業
会計補正予算(第 4 号)
議案第 3 号 令和 7 年度西予市下水道事
業会計補正予算(第 5 号)

開会 午後2時00分

○宇都宮議長

今日は傍聴にお越しいただき誠にありがとうございます。

ただいまの出席議員は18名であります。

これより令和8年第1回西予市議会臨時会を開会いたします。

管家市長より今臨時会招集の挨拶があります。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

管家市長。

〔管家市長登壇〕

○管家市長

令和8年西予市議会第1回臨時会の開会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

27日に衆議院総選挙が告示され、2月8日の投開票に向けて政界の新たな枠組みのもとで、各党が現下の社会経済情勢への対応とともに、日本の未来をかけた論戦を繰り広げております。外国の周辺国への経済的、軍事的な圧力による不安定な国際情勢の中で、円安や物価高騰対策とともに、生活者支援に係る各種給付金や減税の動き、その一方で、政策実現に伴う財源の確保策など、この選挙の結果は、今後国の予算編成や地方財政対策に直結するものであり、本市としてもその動向を極めて重大な関心を持って注視しているところでございます。

さて、本市の財政状況についてでございますが、国の積極財政へとかじを切る動きの中で、物価高騰対策など経済対策に伴い、本市は、例年を大きく上回る3.3億円に上る普通交付税の追加配分を受けることになるなど、現時点での財政収支は当初の想定を上回る改善を見せる見通しとなりました。あわせて、本市が取り組んでおります財政危機脱却プランに関連する施策につきましても、市有財産売却の進展、過疎債の追加配分の確保、そして、令和7年度から先行して着手しております行財政改革の効果が、徐々にあらわれ始めております。

しかし、冒頭申し上げましたとおり、日本経済全体を取り巻く環境は依然として不安定であり、現時点では、不確定要素が多く、先行きを的確に見通すことは極めて難しい状況であります。現在見込まれる収支改善はあくまで国の政策による加算や特殊要因が重なったものであり、財政力が弱

く、国からの交付金などに頼る体質の本市においては、一時的な現象にすぎないととらえるべきものであります。本市が直面している少子化による人口減少、老朽化した公共施設の維持管理、そして公債費の抑制といった慢性的な赤字体質からの脱却という本質的な課題対策は、その取組の緒に就いたばかりであります。

現在、本市の令和8年度当初予算の編成作業を進めているところですが、おおむね計画どおり順調に推移をしております。近年、当初予算編成においては、毎年約8億円の財源不足が生じ、財政調整基金の取崩しで補うという実態に直面しております。

しかし、今回は、プランの反映とともに、職員の意識改革が進んだ効果もあり、従来の基金頼みの体質からの脱却、国の動向に左右されない財政体質への転換に向け、作業は予定どおり進んでおります。

まずは、財政調整基金の期首残高10億円の早期回復とその維持、その上で、安定的な財政運営に向け、期首残高20億円の目標を目指し、引き続き行財政改革の推進に努めてまいりたいと思っております。

さて、今回の臨時会でございますが、一般会計補正予算の専決処分のほか、国の経済対策、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金に係る補正予算など計5件を上程し、御審議をお願いするものであります。

どうか、慎重に御審議をいただき、御決定賜りますようお願い申し上げまして、招集の挨拶とさせていただきます。

○宇都宮議長

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配信のとおりであります。

（日程1）

○宇都宮議長

まず、日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員に、14番井関陽一議員、15番二宮一朗議員を指名いたします。

（日程2）

○宇都宮議長

次に、日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今臨時会の会期は本日 1 日間としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日 1 日間と決定いたしました。

（日程 3）

○宇都宮議長

次に、日程第 3、承認第 1 号「専決処分第 6 号の承認を求めることについて（令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 6 号））」及び承認第 2 号「専決処分第 1 号の承認を求めることについて（令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 7 号））」の 2 件を一括議題といたします。

理事者の説明を求めます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

管家市長。

〔管家市長登壇〕

○管家市長

専決処分第 6 号の承認を求めることについて、提案理由の御説明を申し上げます。

この承認第 1 号は、「令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 6 号）」について、専決処分の承認を求めるものであります。

その内容でございますが、国の強い経済を実現する総合経済対策に基づき、物価高の影響を強く受けている子育て世帯への現金給付及び生活者、事業者支援を行う物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業に係る経費を計上するものであります。

主な内容でございますが、予算書の款別に御説明申し上げます。

民生費では、物価高騰対応子育て応援手当支給事業として、子育て世帯にゼロ歳から高校 3 年生までの子ども 1 人当たり 2 万円を支給するものであります。応援手当支給に要する事務費、会計年度任用職員給与費を合わせ、総額 8209 万 5000 円を計上いたしております。

商工費では、物価高騰対応重点支援事業において、まず、せいよ G o T o 買い物キャンペーン商品券事業第 4 弾として、市内全世帯に 1 万 2000 円分の商品券を配布いたします。続いて、商品券事業第 5 弾として、プレミアム率 25%、

5,000 円分の商品券を 4,000 円で販売いたします。これらの商品券事業の経費として、会計年度任用職員給与費を含め、総額 3 億 5102 万 5000 円を計上いたしております。各事業の財源につきましては、物価高騰対応子育て応援手当支給事業費国庫補助金、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金のほか、財政調整基金繰入金を計上し、収支均衡を図っております。

これによりまして、既決いただいております歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 4 億 3312 万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 316 億 3415 万 4000 円といたしました。

今回、これらに必要な予算措置が特に緊急を要したため、地方自治法第 179 条第 1 項に基づき専決処分し、同条第 3 項の規定により、議会に報告し承認を求めるものであります。

続きまして、承認第 2 号、専決処分第 1 号の承認を求めることについて、提案理由の御説明を申し上げます。

この承認第 2 号は、「令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 7 号）」について、専決処分の承認を求めるものであります。

その内容でございますが、1 月 23 日の衆議院解散に伴う 1 月 27 日告示、2 月 8 日の投開票の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に要する経費を計上するものであります。

総務費において、衆議院議員選挙事業として、会計年度任用職員給与費を合わせて、総額 2563 万 6000 円を計上しております。

事業の財源につきましては、衆議院議員総選挙費委託金等を計上し、収支均衡を図っております。

これによりまして、令和 7 年 12 月 25 日に専決処分した後の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 2563 万 6000 円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 316 億 5979 万円といたしました。

今回、これらに必要な予算措置が特に緊急を要したため、地方自治法第 179 条第 1 項に基づき、専決処分し、同条第 3 項の規定により議会に報告し承認を求めるものであります。

以上 2 件、よろしく御審議の上、御承認くださいますようお願い申し上げます。

○宇都宮議長

理事者の説明は終わりました。

これより本件 2 件に対する質疑を行います。

なお、質疑の内容は簡明に願います。

質疑はありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

まつもとみき議員。

○1 番まつもとみき議員

承認第 1 号のせいよ G o T o 買い物キャンペーン商品券事業についてお伺いいたします。

今回、第 4 弾・第 5 弾として、3 億 5000 万円の事業規模で実施されるということなのですが、1 世帯への 1 万 2000 円の地域振興券とプレミアム付商品券事業に決められるまでに、どういったほかの商品券事業として 1 人あたりに配るのかとか、プレミアム率をどう変えるのかとか、事業費に応じた試算をされて、この内容に決定されていることと思います。その辺りのプロセスの試算を教えてください。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

兵頭産業部長。

○兵頭産業部長

商品券事業につきましては、当初はプレミアム商品券事業を軸に、プレミアム率を向上させる案を検討していたところですが、高齢者などの行動範囲が限定される方や経済的な理由で購入を諦める方などを想定した中で、新たに全世帯へ配布する商品券事業もあわせて実施することで、全ての御家庭で物価高の影響を少しでも緩和できるように対策をとった次第です。

そのような中で、両商品券事業の予算配分につきましては、プレミアム商品券につきましては、過去に実施してきたプレミアム率 25%の予算をキープする中で、全世帯に配布する商品券の金額設定については、財政当局との調整の中で、両商品券事業全体に配分される予算の範囲において、最大限の 1 世帯当たり 1 万 2000 円の設定としております。

以上、答弁いたします。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

まつもとみき議員。

○1 番まつもとみき議員

プレミアムが軸で、世帯分を後に検討ということですが、1 人あたりの地域振興券に設定するなどという、アイデアというか、案はなかったのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

兵頭産業部長。

○兵頭産業部長

商品券を世帯単位とした理由につきましては、国の重点支援地方交付金を活用するに当たり、国からも、一刻も早い支援を行うよう通知がある中で、1 人あたりの配布としますと、予算面もありますが、各家庭別の仕分け作業において相当の作業時間と労力を要することから、一刻でも早く、各御家庭に配布できる手段を検討した結果、共通の内容物を準備するのみで、作業時間が格段に短縮できる世帯配布を選択した次第です。

ちなみに県内における他の自治体に同類の商品券配布事業の動向を確認したところ、西予市の配布予定時期が一番早い状況となっております。

なお、続けて実施をします第 5 弾のプレミアム商品券事業につきましては、商品券の購入に関して、取扱い店舗ごとに 1 人 2 冊までの制限がございます。

よってこちらの商品券事業は、世帯人数が多いほど、購入可能枚数が増えることから、両方の商品券をうまく御活用いただき、物価高の負担軽減につなげていただければと考えております。

以上、答弁いたします。

○宇都宮議長

ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

承認第 1 号及び承認第 2 号については、会議規則第 37 条第 3 項の規定により委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

異議なしと認め、承認第 1 号及び承認第 2 号は委員会付託を省略することに決定いたしました。

討論はありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

討論なしと認めます。

これより承認第 1 号及び承認第 2 号を順に採決いたします。

この採決は、原則、採決システムを用いて行い

ます。

議員各位に申し上げます。

お手元のタブレットが入室認証画面に切り替わったことを確認してください。

本日送信した入室コードを入力してください。

〔入室コードを議員が入力〕

○宇都宮議長

暫時休憩いたします。（休憩 午後 2 時 21 分）

○宇都宮議長

再開いたします。（再開 午後 2 時 21 分）

全員の入室を確認いたしました。

また、本日の採決について、原案のとおり決定することに賛成の方は賛成ボタンを、反対の方は反対ボタンを押してください。

まず、承認第 1 号「専決処分第 6 号の承認を求めることについて（令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 6 号））」を採決いたします。

お諮りいたします。

承認第 1 号は原案のとおり決定することに賛成または反対のボタンを押してください。

〔表決システムのボタンを押す〕

○宇都宮議長

採決を確定いたします。

承認第 1 号は賛成全員によって承認となりました。

次に承認第 2 号「専決処分第 1 号の承認を求めることについて（令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 7 号））」を採決いたします。

お諮りいたします。

承認第 2 号は原案のとおり決定することに賛成または反対のボタンを押してください。

〔表決システムのボタンを押す〕

○宇都宮議長

採決を確定いたします。

承認第 2 号は賛成全員によって承認となりました。

（日程 4）

○宇都宮議長

次に、日程第 4、議案第 1 号「令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 8 号）」を議題といたします。

理事者の説明を求めます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

管家市長。

〔管家市長登壇〕

○管家市長

議案第 1 号「令和 7 年度西予市一般会計補正予算（第 8 号）」について、提案理由の御説明を申し上げます。

今回の補正予算案は、先ほどの補正、第 6 号に続く物価高騰対策第 2 弾として、国の強い経済を実現する総合経済対策に基づき、交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した事業に係る経費を計上するものであります。

国の補正予算による同交付金の追加配分額は 5 億 5818 万 4000 円であり、地方公共団体が地域の実情に応じた生活者・事業者の支援を行えるよう重点策を講じるものであります。

主な内容であります。予算書の款別に御説明申し上げます。

総務費では、防犯対策事業において、物価高の影響を踏まえ、省エネの推進を図るため、地区防犯灯の LED 化に係る経費に対する補助金 400 万円を計上いたしております。

また、集会施設整備事業において、物価高の影響を踏まえ、省エネの推進を図るため、地区集会所の照明 LED 化、エアコンの更新に係る経費に対する補助金 1000 万円を計上いたしております。

農林水産業費では、物価高騰対応重点支援事業（農業振興費）において、資材価格等の高騰の影響を受ける農業者を支援するため、農業保険掛金に係る経費に対する補助金 1722 万 9000 円を計上いたしております。

物価高騰対応重点支援事業（畜産業費）では、飼料費や資材価格の高騰の影響を受ける畜産農家を支援するため、飼料購入に係る経費に対する補助金 8411 万 7000 円を計上いたしております。

また、物価高騰対応重点支援事業（水産業振興費）では、燃料価格の高騰の影響を受ける漁業者を支援するため、燃料購入に係る経費に対する補助金 1424 万 4000 円を計上いたしております。

商工費では、物価高騰対応重点支援事業（商工費）において、物価高騰等の影響を受ける運送事業者を支援するため、維持管理に係る経費に対する補助金 1800 万円を計上いたしております。

消防費では、消防活動業務事業において、物価高の影響下において、住宅用火災警報器の設置推進を図るため、新規設置及び交換に係る経費に対する補助金 300 万円を計上いたしております。

また、物価高騰対応重点支援事業（災害対策費）では、みんなの防災アプリの登録者を対象に、1人当たり3,000円のギフトカードを配布し、防災力の向上と物価高における生活者を支援するための経費を2963万6000円計上しております。

教育費では、大学生等生活応援事業において、食料品等の価格高騰の影響を受ける市出身の大学生等を応援するため、地元特産品の配布に係る経費775万円を計上しております。

また、今回の重点支援交付金を活用した令和8年度予算における物価高騰対策第3弾としては、水道基本料金の減免、小学校給食費の抜本的な負担軽減等を予定しております。

このほか、今回、歳入におきまして、地方交付税のうち普通交付税については、国税収入の伸びや地方財政の需要増加等による再算定が行われ、3億3138万9000円が増額配布されることとなりました。その中で、過去に発行した臨時財政対策債の返済に備えるための臨時財政対策債償還基金費が計上されており、趣旨を踏まえ、減債基金へ1億円を積立て、将来的な財政負担の軽減を図ります。残額については、既決予算の財源としていました財政調整基金繰入金の減額等により調整をいたしております。

これらのことから今回の補正予算の財源につきましては、地方交付税、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の計上及び基金繰入金の調整により、収支の均衡を図るものであります。これによりまして歳入歳出予算は、議決いただいております歳入歳出予算の総額に、それぞれ2億8797万6000円を増額し、歳入歳出予算の総額を319億4776万6000円と定めるものであります。

よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○宇都宮議長

理事者の説明は終わりました。

これより本案に対する質疑を行います。

なお、質疑の内容は簡明に願います。

質疑はありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

まつもとみき議員。

○1番まつもとみき議員

消防費のみんなの防災アプリ登録者を対象にしたクオカードなどの配布の事業なんですけど、今回、

アプリの登録者、ダウンロード者に限定するというところでデジタルに限った施策だと思います。

であるならば、この配布するギフトカードもデジタルクーポンにするなどの検討はあったのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

山住総務部長。

○山住総務部長

ただいまの御質問にお答えをさせていただきます。

今回のアプリ登録に伴いますギフトカードでございますけれども、これにつきましては広く市民の方々が利用しやすいものということとあわせて、商品券事業も行っておりますけれども、その商品券事業は市内の事業所、店舗等が中心になっております。

そういったことも踏まえまして、広く市民の生活支援につながる商品券が最も適当であろうということで、今回そのようなことをとったわけということでございます。

以上、答弁とさせていただきます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

まつもとみき議員。

○1番まつもとみき議員

デジタルクーポンの検討があったかなかったか、簡潔に聞きたいんですが。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

山住総務部長。

○山住総務部長

ございません。以上でございます。

○宇都宮議長

ほかに質疑ありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

以上で、質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

異議なしと認め、議案第1号は委員会付託を省

略することに決定いたしました。

討論はありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

討論なしと認めます。

これより議案第1号「令和7年度西予市一般会計補正予算（第8号）」を採決いたします。

この採決は採決システムを用いて行います。

議員各位に申し上げます。

お手元のタブレットが入室認証画面に切り替わったことを確認してください。

全員の入室を確認しました。

お諮りいたします。

議案第1号は原案のとおり決定することに賛成または反対のボタンを押してください。

〔表決システムのボタンを押す〕

○宇都宮議長

採決を確定いたします。

議案第1号は賛成全員によって可決となりました。

（日程5）

○宇都宮議長

次に、日程第5、議案第2号「令和7年度西予市水道事業会計補正予算（第4号）」及び議案第3号「令和7年度西予市下水道事業会計補正予算（第5号）」の2件について一括議題といたします。

理事者の説明を求めます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

安岡建設部長。

〔安岡建設部長登壇〕

○安岡建設部長

議案第2号「令和7年度西予市水道事業会計補正予算（第4号）」について提案理由の御説明を申し上げます。

今回の補正は、国の強い経済を実現する総合経済対策に基づき、防災・減災及び国土強靱化を推進するため、水道施設の耐震化事業に係る財源及び経費を計上するものでございます。

水道施設の耐震化につきましては、毎年度の経営状況とともに、老朽化の進み具合や重要施設周辺被害リスクが高い場所などを考慮し、計画的に進めているところであります。

今回、国の補正予算を活用しまして、明浜給水

区域内の送水管布設替工事を実施するもので、愛媛県の国道378号道路改良工事にあわせて計上するものでございます。

第3条の資本的収入及び支出の補正におきまして、資本的収入では5327万5000円を増額し、総額を1億7118万7000円とし、資本的支出では、5830万円増額して、総額を4億7907万円といたしております。

そのほか、今回の補正に伴いまして、国道378号送配水管布設替事業の業務予定量、水道事業債の限度額についても補正を行っております。

続きまして、議案第3号「令和7年度西予市下水道事業会計補正予算（第5号）」について、提案理由の御説明を申し上げます。

今回の補正は、国の強い経済を実現する総合経済対策に基づき、防災・減災及び国土強靱化を推進するため、下水道広域化推進総合事業に係る財源及び経費を計上するものであります。

現在、人口減少や施設の老朽化対策、コスト削減を図るため、宇和町内に整備している農業集落排水施設を公共下水道施設へ統合することを進めております。

今回、国の補正予算を活用して、既に統合している永長及び神野久地区における下水道管破損箇所の舗装とともに、令和9年度の統合に向けて、関連事業を実施している中川地区において、下水道管理設箇所の舗装及び中継ポンプ場の電気設備を整備し、事業の進捗を図るものであります。

第3条の資本的収入及び支出の補正におきまして、資本的収入では5000万円を増額し、総額を4億9595万6000円、資本的支出では5000万円を増額して、総額を6億8025万8000円といたしております。

そのほか、管渠整備事業予定量及び下水道事業債の限度額についても補正を行っております。

以上2件、よろしく御審議の上、御決定くださいますようお願い申し上げます。

○宇都宮議長

理事者の説明は終わりました。

これより本案2件に対する一括質疑を行います。

なお、質疑の内容は簡明に願います。

質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第2号及び議案第3号の2件については、
会議規則第37条第3項の規定により委員会付託
を省略したいと思います。これに御異議ありませ
んか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○宇都宮議長

異議なしと認め、議案第2号及び議案第3号の
2件は、委員会付託を省略することに決定いたし
ました。

討論はありませんか。

〔発言する者なし〕

○宇都宮議長

討論なしと認めます。

これより議案順に採決を行います。

この採決は採決システムを用いて行います。

議員各位に申し上げます。

お手元のタブレットが入室認証画面に切り替わ
ったことを確認してください。

全員の入室を確認いたしました。

まず、議案第2号「令和7年度西予市水道事業
会計補正予算（第4号）」を採決いたします。

お諮りいたします。

議案第2号は原案のとおり決定することに賛成
または反対のボタンを押してください。

〔表決システムのボタンを押す〕

○宇都宮議長

採決を確定いたします。

議案第2号は賛成全員によって可決となりまし
た。

次に議案第3号「令和7年度西予市下水道事業
会計補正予算（第5号）」を採決いたします。

お諮りいたします。

議案第3号は原案のとおり決定することに賛成
または反対のボタンを押してください。

〔表決システムのボタンを押す〕

○宇都宮議長

採決を確定いたします。

議案第3号は賛成全員によって可決となりまし
た。

以上で本臨時会の日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和8年第1回西予市議会臨時
会を閉会といたします。

閉会 午後2時40分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署
名する。

西予市議会議長 宇都宮 俊文

同 議員 井関 陽一

同 議員 二宮 一朗

付 録

令和 8 年第 1 回西予市議会臨時会議決結果表

議案番号	件 名	議決年月日	議決結果
承認第 1 号	専決処分第 6 号の承認を求めることについて(令和 7 年度西予市一般会計補正予算(第 6 号))	08. 01. 30	原案承認
承認第 2 号	専決処分第 1 号の承認を求めることについて(令和 7 年度西予市一般会計補正予算(第 7 号))	08. 01. 30	原案承認
議案第 1 号	令和 7 年度西予市一般会計補正予算(第 8 号)	08. 01. 30	原案可決
議案第 2 号	令和 7 年度西予市水道事業会計補正予算(第 4 号)	08. 01. 30	原案可決
議案第 3 号	令和 7 年度西予市下水道事業会計補正予算(第 5 号)	08. 01. 30	原案可決